本年度アカデミー賞® 最有力！

ひとりの少女が、新たなファンタジーの扉を開く――。

映画体験というより
魔法体験!!
エンターテインメントウィークリー誌

全世代が楽しめる
最高の3D旅行のプレゼント!
米ELLE誌

3Dを今までで一番効果的に使った作品！
洗練されたストーリー。
見事な作り込み。
傑作!!
ニューヨークポスト紙

すばらしく異質で、エモーショナル！
ゾクゾクする。
コラインがみつける“別の”世界は
なんと**魅惑的**なことか！
ニューヨークタイムズ紙

新たなる
ストップモーションアニメの金字塔の誕生！
観客はみな驚きの息をもらすだろう。
ボストン・ヘラルド紙

3Dでの観賞は恍惚の一言。
息を呑む
ワンダーランドへようこそ。
スクリーン・デイリー誌

★★★★★ 満点5つ星！
ビューティフル！
サンフランシスコ・クロニクル紙

日本語吹替えキャスト

榮倉 奈々	劇団ひとり	戸田 恵子
コライン	黒ネコ	ママ / 別のママ / 魔女

監督・脚本：ヘンリー・セリック『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』 原作：ニール・ゲイマン著「コラインとボタンの魔女」(角川文庫)
音楽：ブリュノ・クーレ『コーラス』 撮影監督：ピート・コザチク『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』 コンセプト・アート：上杉忠弘

原題：Coraline / 2009年 / アメリカ / カラー / ビスタ / 5.1ch / 100分 日本語吹替版翻訳：小寺陽子 演出：木村絵理子 字幕翻訳：稲田嵯裕里
配給：ギャガ GAGA★ powered by ヒューマックスシネマ 宣伝：ギャガ×ミラクルヴォイス

coraline.gaga.ne.jp

2010年2月19日(金) 全国3D公開

『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』の監督が贈る

コラインとボタンの魔女 3D

その扉を、開けてはダメ。

声の出演：榮倉奈々 劇団ひとり 戸田恵子

監督・脚本：ヘンリー・セリック『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』 原作：ニール・ゲイマン著「コラインとボタンの魔女」(角川文庫)
音楽：ブリュノ・クーレ『コーラス』 撮影監督：ピート・コザチク『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』 コンセプト・アート：上杉忠弘
原題：Coraline / 2009年 / アメリカ / カラー / ビスタ / 5.1ch / 100分 日本語吹替版翻訳：小寺陽子 演出：木村絵理子 字幕翻訳：稲田嵯裕里 配給：ギャガ GAGA★ powered by ヒューマックスシネマ 宣伝：ギャガ×ミラクルヴォイス

ようこそ！『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』の監督が贈る、素晴らしき偽りの世界へ。

でも気をつけて。目をボタンに変えたら、二度と家には戻れない――。

少女コララインが見つけた不思議なドアのむこうには、
猫が人間の言葉を話し、ボタンの瞳の人々が秘密を隠し、
なぜか願いごとが何でも叶う、奇妙な世界が広がっていた――。
2010年、一流スタッフのイマジネーションと手作りのアニメーション、
そして最先端の技術が結合して生まれた“夢の世界”が、
扉のむこうであなたを待っている。

想像を遥かに超えた、新しいファンタジー！

1993年に公開されて以来、国境や世代を越えて世界中で愛され続けている『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』。このファンタジーの金字塔を打ち建てた監督ヘンリー・セリックが、待望の最新作を完成させた。原作は、NYタイムズのベストセラーリストに名を連ね、数々の賞を受賞した「コララインとボタンの魔女」。そして、キャラクターやセット等のデザインを担当するコンセプト・アートを手掛けたのは、世界的に活躍する日本人イラストレーターの上杉忠弘。アニメーションの未来への扉を開くかつてない映像と、ダークなのに愛らしい唯一無二のキャラクターたちが繰り広げる、ビタースイートなめくるめく世界。ワクワクせずにはいられない、想像を超えた新しいファンタジー映画のマスターピースが、ここにまたひとつ誕生する。

夢見ていたければ、目をボタンに・・・。

11歳の少女コララインは、引っ越したばかりの家で、封印された小さなドアを見つける。それは、驚くべき“もう1つの世界”への入口だった――。ドアのむこうでコラインを待っていたのは、花が咲き誇る美しい庭、心躍るサーカス、そしてコラインの願いを何でも叶えてくれる“別の”ママとパパ。ただ一つ奇妙なのは、ママもパパも、目がボタン・・・。「こっちの世界の方が、全然素敵！」楽しくて、夜ごとドアを開けるコライン。しかし、美味しい話には罠があった！ 別のママが優しい声でコラインに語りかける。「ここが気に入った？ずっと居ていいのよ。ただ1つだけ条件があるの。目をボタンにしましょう・・・。」次第に明かされる、別のママの恐ろしい秘密。コラインは慌てて現実の世界へ逃げ帰るが、本物の両親は姿を消してしまっていた・・・。

コラインとボタンの魔女

Coraline 3D

構想5年、撮影期間4年、夢の世界が映像に――。

不思議なドアのむこうに広がる奇妙な世界。この危険かつ魅惑的なパラレルワールドを描くには、ストップモーションアニメしかないと決意したセリック監督は、撮影監督に『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』の盟友ピート・コザチクを呼び寄せ、さらにそれをフル・デジタル3Dにするという初めての試みに挑んだ。巨大なスタジオ内に全シーンのセットを、それぞれ“現実世界”と“扉のむこうの世界”の2種類ずつ作り、そこに人形を立たせ、セットや人形を1コマ1コマ動かしては写真を撮っていく作業の繰り返し。1秒間の映像を作るのに24枚の写真が必要となるこの製作方法で1本の映画を作り上げるまでには、最先端のクリエーターたちの、想像を遥かに超える驚愕の努力と愛情が、ふんだんに注がれているのだ。

映画界のオートクチュール！
職人たちのプライドと愛情と努力の結晶に、
スクリーンで酔いしれよう！

- コラインの表情の種類は、何と20万7336通り。
（『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』のジャックの表情は15通り）
最多で、35秒間に16の表情を披露するので、注目！
- コラインの人形を1体仕上げるのに掛かった時間は、スタッフ10人掛かりで3～4週間。
それを28体作ったというから、大変だ。
- 1分14秒の映像を作るのに掛かった期間は、52のステージに300人以上のスタッフで1週間!!